

## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社  
 コード番号 4974 URL <https://www.takara-bio.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報・IR部担当 (氏名) 掛見 卓也 TEL 077-565-6970  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,102	△7.7	4,537	△46.6	4,593	△46.5	3,907	△35.1
2022年3月期第1四半期	15,272	120.1	8,504	-	8,579	-	6,025	-

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 6,334百万円 (△22.8%) 2022年3月期第1四半期 8,210百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	32.45	-
2022年3月期第1四半期	50.04	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	111,488	98,425	88.1	815.46
2022年3月期	115,712	96,064	82.9	796.18

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 98,194百万円 2022年3月期 95,873百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	33.00	33.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	0.00	-	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,744	△12.1	8,641	△38.7	8,726	△38.7	6,354	△36.5	52.77
通期	55,300	△18.3	15,000	△48.1	15,100	△46.9	10,600	△46.6	88.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名） 除外 -社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	120,415,600株	2022年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	-株	2022年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	120,415,600株	2022年3月期1Q	120,415,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する適切な利用に関する説明、その他特記事項）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
3. 補足情報 .....	8
(1) 経営管理上重要な指標の推移 .....	8
(2) 連結比較損益計算書 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症、米中貿易摩擦の長期化、ロシアのウクライナ侵攻等の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および2022年度を最終年度とする3カ年の「中期経営計画2022」のもと、試薬・機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを継続的に創出する創薬企業を目指すための取り組みを推進いたしました。また、新型コロナウイルスの検査関連製品の安定的な供給や、再生医療等製品の製造体制整備等に積極的に取り組みました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、遺伝子医療が前年同期比で増加したものの、試薬、機器および受託は新型コロナウイルス関連の需要減少にともない、前年同期比で減少いたしました。その結果、売上高は、14,102百万円（前年同期比7.7%減）と減収となりました。売上原価は、売上構成の変化等により原価率が上昇し3,977百万円（同86.4%増）となりましたので、売上総利益は、10,124百万円（同22.9%減）と減益となりました。販売費及び一般管理費は、人件費および研究開発費等が増加し、5,586百万円（同20.6%増）となり、営業利益は、4,537百万円（同46.6%減）と減益となりました。

営業利益の減益にともない、経常利益は、4,593百万円（同46.5%減）、税金等調整前四半期純利益は、5,479百万円（同36.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3,907百万円（同35.1%減）とそれぞれ減益となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、管理区分の見直しにより、従来「試薬」に含めていたGMPグレード（再生医療等製品製造用）の試薬類等の売上高を、「遺伝子医療」に含めております。この結果、前第1四半期連結累計期間の売上高は変更後の区分に基づき組み替えを行っており、前第1四半期連結累計期間において「試薬」に含めていた352百万円を、「遺伝子医療」として組み替えております。

また、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は111,488百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,224百万円減少いたしました。これは主に、商品及び製品が690百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が5,111百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は13,062百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,585百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が4,682百万円、流動負債のその他が1,628百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は98,425百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,361百万円増加いたしました。これは主に、円安の進行により為替換算調整勘定が2,375百万円増加したことによるものであります。

### (3) キャッシュ・フローに関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益5,479百万円、売上債権の減少5,375百万円によるキャッシュ・イン、法人税等の支払額5,164百万円、その他の流動負債の減少1,554百万円によるキャッシュ・アウト等により3,766百万円の収入と、前年同期に比べて1,838百万円の収入減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出970百万円、定期預金の払戻による収入496百万円等により294百万円の支出と、前年同期に比べて2,697百万円の支出増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3,821百万円等により3,854百万円の支出と、前年同期に比べて1,973百万円の支出増加となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より309百万円増加し、22,469百万円となりました。

### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高および各利益項目（営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益）のすべてにおいて、ほぼ計画通りに推移しておりますので、現時点においては、2022年5月12日の決算短信で公表した連結業績予想を修正いたしておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,633	23,699
受取手形及び売掛金	17,845	12,733
商品及び製品	18,966	19,656
仕掛品	1,361	1,572
原材料及び貯蔵品	3,738	3,734
その他	2,637	2,636
貸倒引当金	△40	△32
流動資産合計	68,141	64,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,553	24,447
減価償却累計額	△5,937	△6,347
建物及び構築物(純額)	17,615	18,099
機械装置及び運搬具	7,626	7,836
減価償却累計額	△4,147	△4,447
機械装置及び運搬具(純額)	3,479	3,388
工具、器具及び備品	9,530	9,703
減価償却累計額	△5,516	△5,773
工具、器具及び備品(純額)	4,014	3,930
土地	8,413	8,412
建設仮勘定	1,519	1,513
その他	1,642	1,694
減価償却累計額	△287	△323
その他(純額)	1,355	1,371
有形固定資産合計	36,395	36,716
無形固定資産		
のれん	6,309	6,575
その他	2,850	2,801
無形固定資産合計	9,159	9,376
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,015	1,393
投資その他の資産合計	2,015	1,393
固定資産合計	47,571	47,487
資産合計	115,712	111,488

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,959	1,403
未払法人税等	5,498	815
引当金	923	1,207
その他	8,999	7,370
流動負債合計	17,380	10,796
固定負債		
退職給付に係る負債	788	779
その他	1,478	1,485
固定負債合計	2,266	2,265
負債合計	19,647	13,062
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	45,009	44,943
株主資本合計	92,868	92,802
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,208	5,584
退職給付に係る調整累計額	△204	△193
その他の包括利益累計額合計	3,004	5,391
非支配株主持分	191	231
純資産合計	96,064	98,425
負債純資産合計	115,712	111,488

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	15,272	14,102
売上原価	2,133	3,977
売上総利益	13,138	10,124
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,211	1,363
退職給付費用	57	66
研究開発費	1,294	1,859
引当金繰入額	191	265
その他	1,878	2,032
販売費及び一般管理費合計	4,633	5,586
営業利益	8,504	4,537
営業外収益		
受取利息	30	30
為替差益	26	-
不動産賃貸料	32	35
その他	5	12
営業外収益合計	94	78
営業外費用		
支払利息	6	5
為替差損	-	2
不動産賃貸費用	12	13
その他	1	1
営業外費用合計	19	23
経常利益	8,579	4,593
特別利益		
固定資産売却益	0	250
受取保険金	-	652
国庫補助金	49	-
特別利益合計	49	902
特別損失		
固定資産除売却損	17	5
固定資産圧縮損	49	-
その他	-	10
特別損失合計	67	16
税金等調整前四半期純利益	8,561	5,479
法人税、住民税及び事業税	2,462	875
法人税等調整額	55	667
法人税等合計	2,517	1,542
四半期純利益	6,044	3,936
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,025	3,907

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	6,044	3,936
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,154	2,387
退職給付に係る調整額	11	10
その他の包括利益合計	2,166	2,398
四半期包括利益	8,210	6,334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,183	6,294
非支配株主に係る四半期包括利益	27	39

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,561	5,479
減価償却費	808	979
その他の償却額	23	19
のれん償却額	120	132
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△18
その他の引当金の増減額 (△は減少)	221	251
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11	△10
受取利息	△30	△30
支払利息	6	5
固定資産除売却損益 (△は益)	17	△244
売上債権の増減額 (△は増加)	△9	5,375
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△379	△471
仕入債務の増減額 (△は減少)	△388	△712
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△948	△1,554
その他	44	△288
小計	8,031	8,912
利息及び配当金の受取額	13	23
利息の支払額	△6	△5
法人税等の支払額	△3,105	△5,164
補助金の受取額	671	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,604	3,766
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△36	△163
定期預金の払戻による収入	1,357	496
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,241	△970
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	393
その他償却資産の取得による支出	△25	△60
補助金の受取額	3,349	-
その他	△0	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,403	△294
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,846	△3,821
リース債務の返済による支出	△34	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,881	△3,854
現金及び現金同等物に係る換算差額	530	692
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,656	309
現金及び現金同等物の期首残高	23,308	22,160
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,965	22,469

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について、前連結会計年度で用いた仮定から重要な変更を行っておりません。

## 3. 補足情報

## (1) 経営管理上重要な指標の推移

## ① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	2023年3月期 第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	2022年3月期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,604	3,766	6,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,403	△294	△7,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,881	△3,854	△2,070

## ② 地域別売上高

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	2023年3月期 第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	2022年3月期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)
日本	6,954	5,365	34,076
米国	2,247	3,183	10,186
中国	3,094	2,828	11,908
日本・中国除くアジア	1,748	1,143	6,614
欧州	1,170	1,518	4,668
その他	56	63	244
合計	15,272	14,102	67,699

## (2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2022年3月期 第1四半期 連結累計期間実績	2023年3月期 第1四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	12,520	12,043	△ 477	△3.8%
機器	390	267	△ 122	△31.3%
受託	1,955	1,291	△ 663	△33.9%
遺伝子医療	406	499	92	22.9%
売上高計	15,272	14,102	△ 1,169	△7.7%
(営業損益)				
売上高	15,272	14,102	△ 1,169	△7.7%
売上原価	2,133	3,977	1,843	86.4%
売上総利益	13,138	10,124	△ 3,013	△22.9%
販売費一般管理費	4,633	5,586	952	20.6%
運送費	212	150	△ 62	△29.4%
宣伝費	13	10	△ 2	△20.5%
促進費	180	131	△ 48	△27.0%
研究開発費	1,294	1,859	564	43.6%
管理費・その他	2,792	3,345	552	19.8%
事業税(外形標準)	139	89	△ 50	△35.9%
営業利益	8,504	4,537	△ 3,966	△46.6%
(営業外損益)				
営業外収益	94	78	△ 16	△17.1%
営業外費用	19	23	3	18.1%
経常利益	8,579	4,593	△ 3,986	△46.5%
(特別損益)				
特別利益	49	902	852	1709.6%
特別損失	67	16	△ 51	△75.6%
税金等調整前四半期純利益	8,561	5,479	△ 3,082	△36.0%
法人税等	2,517	1,542	△ 975	△38.7%
当期純利益	6,044	3,936	△ 2,107	△34.9%
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	28	10	56.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,025	3,907	△ 2,118	△35.1%
減価償却費(有形・無形)	808	979	171	21.2%
のれん償却額	120	132	11	9.7%

※2022年3月期まで「試薬」に含めていたGMPグレード(再生医療等製品製造用)の試薬類等の売上高を、当第1四半期連結累計期間より「遺伝子医療」に含めております。本表の2022年3月期実績は、当該変更を反映して組み替えております。